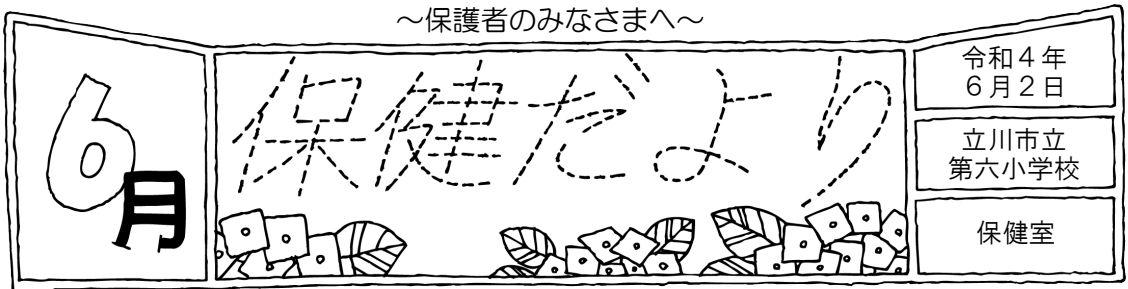


～保護者のみなさまへ～



6月の保健目標

食べた後には
歯をみがこう

歯みがき週間があります。

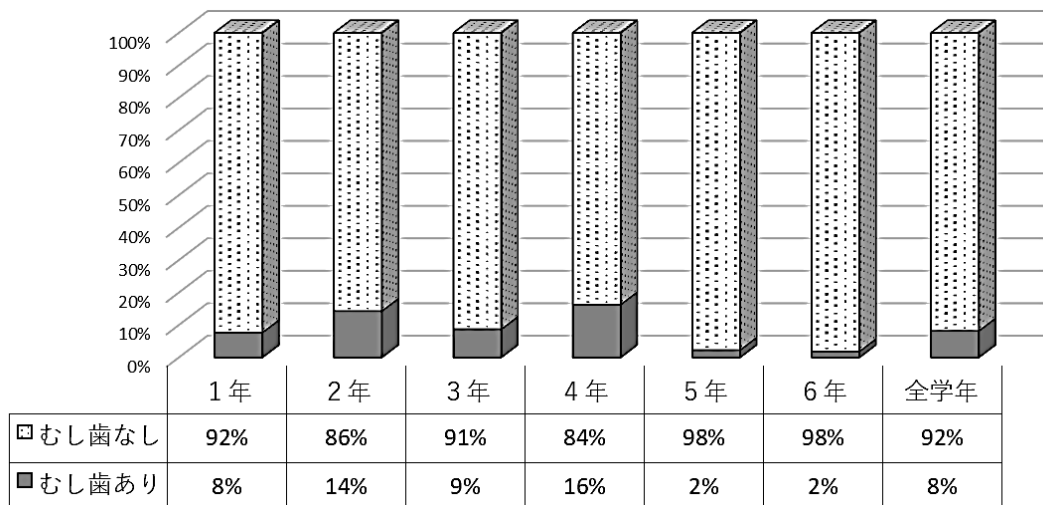
6月27日(月)～7月1日(金)まで、歯みがき週間を設定しています。今年度の歯みがき週間は、家での歯みがきについて記録をつけます。ご家庭でも、歯みがきの時間やみがき方等を確認してください。

第六小学校児童の歯の状態

5月11日(水)と5月12日(木)に歯科検診がありました。疾病や異常(またはその疑い)があった場合には、水色のお知らせを配布しました。

全校児童のうち、むし歯がある児童の割合は、8%でした。東京都の平均が 34%(※)ですので、大幅に下回る結果となりました。各家庭でのご指導ありがとうございます。

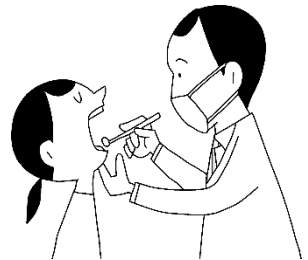
6月の歯みがき週間だけでなく、年間を通して歯科保健活動を行っていきますので、ご家庭でも日々の歯みがきなど、お声がけをよろしくお願いいたします。



※令和2年度 東京都の学校保健統計書より

「健康の記録」について

4月から続いた健康診断も、5月26日(木)の眼科検診で終了しました。健康診断の結果、疾病や異常(またはその疑い)があった場合には、数日以内に保護者の方にお知らせしていますが、何も異常がなかった場合には、7月末にお配りする「あゆみ」と一緒に、「定期健康診断の記録」をお配りします。ご確認ください。



電動歯ブラシは子ども使ってよい？

電動歯ブラシは、多数のメーカーが様々な機能を有した電動歯ブラシを販売し、子ども用に特化した製品もありますので、急速に一般家庭に普及していると思います。平成23年文部科学省発行の『学校歯科保健参考資料生きる力をはぐむ学校での歯・口の健康づくり』には、「子どもでは、鏡を見ながら自分の歯並びや歯の形に合わせて歯ブラシを使用することは推奨されていません。しかし、特別な支援を要する子どもや体の不自由な人にとっては、歯面に毛先がきちんと当たっていれば、短時間で合理的に清掃効果が得られるため便利です。ただし、機種により毛先の動きが様々で、清掃効果に差があったり歯肉を傷つけたりすることがあるので、機種選択に注意が必要です」と記載されています。

また、公益社団法人日本小児歯科学会のホームページの「こどもたちの口と歯の質問箱」の「電動歯ブラシは使用してもいいですか？」という質問への回答には、「最近では電動歯ブラシもたくさん種類が販売されていてかなり良くなってきていますので、使用してもかまいません」とありますが、歯科医院での指導を受けることを推奨し、電動歯ブラシだけに頼らずに手用歯ブラシも使えるようになりましょう、としています。

歯みがきには、子どもたちが自分の口の中に関心を持ち、歯並びに応じてどのようにしたら効率よく確実に歯をみがけるのかを考え、学習するという目的があります。手先の動きも器用になるという利点もありますので、まずは手用歯ブラシで歯みがきの仕方を学習したうえで、電動歯ブラシを使うことをお勧めします。

